

報告事項No.1 請願第4号

川崎市教育委員会委員長 嶺 正人様

川崎市幸区中幸町4-10

ゆきとどいた教育をすすめる川崎市民の会

代表 櫻井 悅子

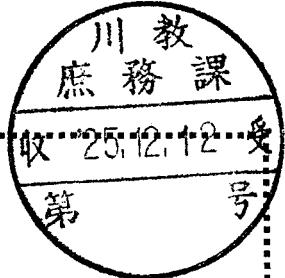
他 9065名

中学校完全給食と少人数学級の拡大を求める請願

全国約80%の中学校で行われている「中学校完全給食」を、川崎市でも実施することを多くの保護者と中学生が望んでいます。平成23年3月に、川崎市議会の本会議において、「中学校完全給食の早期実施を求める決議」が全会一致で採択されました。市民の強い願いを受け止め、教育委員会として、「中学校完全給食」の実施に、早期に、踏み出してください。

安全・安心の給食、食育のできる給食として、市内全小学校で実施されている自校調理方式での実施をふくめて検討してください。

少人数学級は現在、小学校2年生まで、35人以下学級が実現し、子どもたちや父母と先生たちに大歓迎されています。しかし、その後の少人数学級の拡大はストップしたままであります。私たちは、国の責任による少人数学級の全学年への拡大を求めます。と同時に、川崎市独自で中学3年生までの少人数学級の実施計画を作成し、その実現に努力してください。



請願項目

1. 川崎市でも、中学校の完全給食を実施してください。
 2. 川崎市でも、中学3年までの少人数学級の実施計画を作成してください。
- 当面、川崎市独自で中学校1年生と小学校3年生を、35人以下学級にしてください。